



MAZDA ROADSTER RF

Be a driver.

01



Photo:VS Terracotta Selection / Body Color:プラティクォーザメタリック

02





05

Photo:(P05)VS Terracotta Selection Body Color:マシングレーブレミアムメタリック (P06)海外仕様車をベースに一部画像を加工しています。 Body Color:マシングレーブレミアムメタリック *日本仕様車はP21~26をご覧ください。



06



07

Photo:(P07-08)VS Terracotta Selection(AT車) 海外仕様車をベースに一部画像を加工しています。 Body Color:マーシングレーブラミアムメタリック *日本仕様車はP21~26をご覧ください。



08



09



Photo:(P09-10)海外仕様車をベースに一部画像を加工しています。Body Color:ソウルレッドクリスタルメタリック *日本仕様車はP21~26をご覧ください。

10



あなたにとって、ロードスターとは、どんなクルマですか。

心地いい風を受けて、アクセルを踏み、ハンドルを切るだけで、自然と笑みがこぼれる。毎日走っている道でも、いつも新鮮に感じて、どれだけ運転しても飽きることがない。仕事へ向かう時にも、誰かと旅行へ行く時にも、ひとりでワインディングロードを走る時にも。景色のすべてが、鮮やかに見えて「このままどこまでも走って行きたい」。そう思わずにはいられない。私たちにとって、ロードスターは、そんなクルマです。改めて、あなたにとって、ロードスターとは、どんなクルマですか。

マツダは、そんな風にひとりひとりの方が思い描くロードスターを大切にしながら、よりロードスターとの一体感が得られる新しい技術を開発しました。いつもの道を走って、買い物へ出かけたり、ちょっとした交差点を曲がったり、そんな日常シーンでの楽しさはそのままに、ロードスターを元気よく走らせたいワインディングロードなどでは、地面に吸いつくような接地感を生むことで、さらに気持ちよく駆け抜けられるようになりました。ロードスターが持っている“走る能力”を、最大限に引き出す技術。それが、キネマティック・ポスチャー・コントロール(KPC)です。

ロードスターを進化させるにあたって、私たちはいつも「だれもが、しあわせになる。」ことを大切に考えてきました。そして、その思いを、今の時代だけではなく、これから続く未来でも守っていくために。私たちはこれからも挑戦し続けます。

ロードスターがロードスターらしくあるために。
そして、あなたにとってのロードスターが、ずっと変わらずにあるために。

DRIVING POSITION

事故につながる疲労や誤操作を減らす。



クルマとまっすぐ向き合ってこそ、クルマとの対話が弾む
シートに座って自然に足を伸ばせば、そこにペダルがある。ステアリングを握って自然に左腕を下ろせば、そこにシフトノブがある。ステアリング位置を調整するチルト&テレスコピック機能や、シート前端の高さを調節できるサポート機能と組み合わせることで、適切な運転姿勢を取れるようにしました。まっすぐに前を向いてクルマと一緒に。ロードスター RFとの対話は、ここから始まります。

ドライビングポジション調節の精度を高める
チルト&テレスコピック機能を採用
ステアリングの調節機構に、上下約42mmのチルト機能に加えて前後約30mmのテレスコピック機能を採用。きめ細かなポジション調節を可能として、クルマとの一体感をさらに深めます。

道の先も、クルマの動きも見える
フロントピラーを車両後方に移動することで確保した、上下左右に広い前方視界。走行中のクルマの挙動を直感的に認識しやすい、力強く盛り上がったフロントフェンダーとボンネットの造形。これらの工夫は、進行方向の状況が確認しやすく、さまざまな道で意のままの走りを安心して楽しめる運転視界をつくり上げるためのこだわりです。

アクセルとブレーキの踏み替えがしやすい
オルガン式アクセルペダル
足の動きとペダルの動きが一致するオルガン式アクセルペダルは、かかとの位置がずれにくいため、アクセルとブレーキの踏み替え時に足首に余計な負担がかからず、より自然に踏み替えることができます。



※1 お客様のスマートフォンとBluetooth®の接続が必要です。予めAha™アプリのダウンロードが必要です。(無料) ※2 お客様のスマートフォンまたは携帯電話の接続が必要です。※3 ショップオプションのナビゲーション用SDカードPLUSをご購入いただくと、ナビゲーションを機能させることができます。地図データは3年間無料更新付(年1回更新)。走行中は安全上の理由から、一部機能およびタッチパネルの操作に制限がかかります。※地図データ更新は、インターネットを通じてお客様ご自身で更新いただけます。通信費はお客様のご負担となります。必要なPC環境などの詳細は、次のWEBサイトをご確認ください。http://mazda.map-update.jp/※スマートフォンの機種によっては対応できないものもございます。対応機種については、マツダコネクト専用サイトをご覗ください。https://infotainment.mazdahandsfree.com/home?language=ja-JP *画像は点灯状態を演出しています。*モニター画面はハメ込み合成です。

MAZDA CONNECT

人とクルマ、そして外の世界とつながる「マツダ コネクト」

「マツダ コネクト」はソフトウェアをアップデートでき、つねに最新のサービスを利用できるコネクティビティシステム。走行中でも、インターネットラジオの受信※1やハンズフリー通話※2など、便利で楽しい多彩な機能が安全に操作できます。

<標準装備>

■Navigation(ナビゲーション)※3

米国の「GPS」に加えて、日本の準天頂衛星システム「みちびき」およびロシアの衛星測位システム「グロナス」に対応することにより、さまざまな時間や場所において自車位置を測位することができます。また、Siriによる音声操作が可能です。

*Apple CarPlay,iPhone,Siriは、米国およびその他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

*

iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。

*

一部対応していない機種がございます。対応機種について詳しくはこちらからご確認ください。<https://www.apple.com/jp/ios/carplay/>

*

Apple CarPlayを使用するためにはUSBケーブルが必要です。

■Apple CarPlay

Apple CarPlayは車両のオーディオでiPhoneを操作して、通話、メッセージの送受信や、音楽を聴いたり、マップで目的地を調べることができます。また、Siriによる音声操作が可能です。

*

一部対応していない機種がございます。対応機種について詳しくはこちらからご確認ください。<https://www.apple.com/jp/ios/carplay/>

*

Apple CarPlayを使用するためにはUSBケーブルが必要です。

■Android Auto™

Android Auto™とは、車両のオーディオでAndroid™スマートフォンを操作できるアプリケーションです。電話、メッセージ、音楽、マップなどAndroid Auto™対応のコンテンツを車両のオーディオで使用できます。

*

Google,Android,Android Autoは、Google LLCの登録商標です。

*

一部対応していない機種がございます。対応機種について詳しくはこちらからご確認ください。<https://support.google.com/androidauto>

*

Android Auto™を使用するためにはUSBケーブルが必要です。

HUMAN MACHINE INTERFACE

[運転に集中しながら、必要な情報を逃さない]
ヘッズアップコクピット

- 意識が離れることを防止
視線移動の少ないドライバーの正面のゾーンに走行情報を配置。運転に必要な情報とそれ以外を明確にすることで、不要なものに意識を奪われないようなレイアウトに。
- 目が離れることを防止
視界の妨げにならないよう、上方に7インチWVGAセンターディスプレイを配置。3連メーター左側のマルチインフォメーションディスプレイ(MID)には、視認性にこだわった4.6インチのTFTカラー液晶を採用。
- 手が離れることを防止
センターディスプレイはタッチパネルに加えコマンダーコントロールでも操作できるため、手元を見ることなく、安全に情報操作が可能。



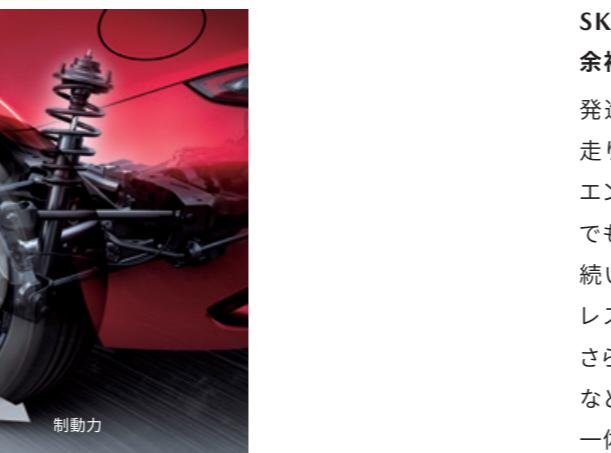
新技術KINEMATIC POSTURE CONTROL(KPC)(キネマティック・ポスチャー・コントロール)

KPCは、後輪の左右の速度差から旋回状態をリアルタイムに検知し、これに応じてリニアに作動を強め、適切な姿勢安定化の効果を発揮します。つまり、日常域ではこれまでと変わらない、ロードスターらしいリラックスした軽快な挙動を保ちつつ、ハードな走行になればなるほど、ロードスター自身が後ろ脚の神経を研ぎ澄まし、自らの旋回姿勢を上手に整えるのです。その結果、これまでよりも幅広いドライビングシーンにおいて、ロードスター本来のポテンシャルを最大限に活かした走りを体感することができます。

特に、タイトコーナーや荒れた路面などで、その性能は顕著に現れます。これまで車体が大きく傾いていたシーンでも、KPCによってクルマが地面に吸い付くように安定します。これによって接地感が高まり、ドライバーはより安心してアクセルを踏み込めるようになります。さらに、ハイスピードのコーナリングシーンにおいても、KPCの効果によって車体の浮き上がりが抑えられるため、ドライバーだけでなく助手席に乗っている方にも安心感の高い乗り心地を提供します。



KPCは、後輪の左右の速度差から旋回状態をリアルタイムに検知し、これに応じてリニアに作動を強め、適切な姿勢安定化の効果を発揮します。つまり、日常域ではこれまでと変わらない、ロードスターらしいリラックスした軽快な挙動を保ちつつ、ハードな走行になればなるほど、ロードスター自身が後ろ脚の神経を研ぎ澄まし、自らの旋回姿勢を上手に整えるのです。その結果、これまでよりも幅広いドライビングシーンにおいて、ロードスター本来のポテンシャルを最大限に活かした走りを体感することができます。



上質へ向かう、SKYACTIV TECHNOLOGY。

世界でいちばん走りが楽しいと感じてもらえるクルマをつくりたい。

ロードスター RFの全身には、マツダのその想いが満ちています。

追求したのは、力強さと気持ちよさ、そして上質さ。すべての性能を磨き上げ、

「人馬一体」の走りの楽しさを、さらに深く、質感高く研ぎ澄ました。

SKYACTIV-G 2.0

余裕のパフォーマンスを楽しめる2.0Lエンジン

発進から高速走行まで、さまざまなシーンで力強く爽快な走りを楽しめるSKYACTIV-G 2.0。7,500rpmのトップエンド、全域で発揮できる力強いトルクなどにより、どのギアでも気持ちよくスムーズに加速でき、その加速がどこまでも続いているような伸び感を実現しています。同時にアクセルレスポンスとコントロール性、実用燃費の向上に注力。さらにはエンジンサウンドの爽快感にも徹底的にこだわり抜くなど、ロードスター RFならではの上質と楽しさに満ちた人馬一体の走りを、心ゆくまで味わえるエンジンに仕上げました。

<標準装備>

SKYACTIV-MT

唯一無二のシフトフィールを追求

手首の返しだけで正確に操作できるショートストロークはもちろんのこと、確かな手応えと軽快さ、なめらかさを感じられるシフトフィールを実現しています。

<MT全車>

SKYACTIV-CHASSIS

上質な乗り味を磨いたシャシー

フロント・ダブルウィッシュボーン式、リア・マルチリンク式のサスペンションは、専用のセッティングを採用してストローク感と操舵感を最適化し、上質な乗り味を実現。さらに、全車に採用した大径17インチタイヤやダンパーに施した専用チューニングなどが、優れたグリップ感をもたらします。

<標準装備>

意のままの走りを楽しむ6速AT

シフトフィールのダイレクト感と優れた燃費性能を実現したロードスター専用の6速AT。ロードスター RFではダイレクト感のさらなる造り込みを行いました。意のままの走りをサポートするステアリングシフトスイッチと「ドライブセレクション」を備えています。

<AT全車>

SKYACTIV-BODY

数値ではなく「人」を指標としたボディ剛性

単純に剛性を高めるのではなく、「人間がどう感じるか」を指標として高い剛性感としなやかな乗り味の両立にこだわりました。ロードスター RF専用のトンネルメンバーを設定し、車体特性をサスペンションと併せて最適化するなど、ボディに施した綿密なつくり込みが、上質な人馬一体感を支えています。

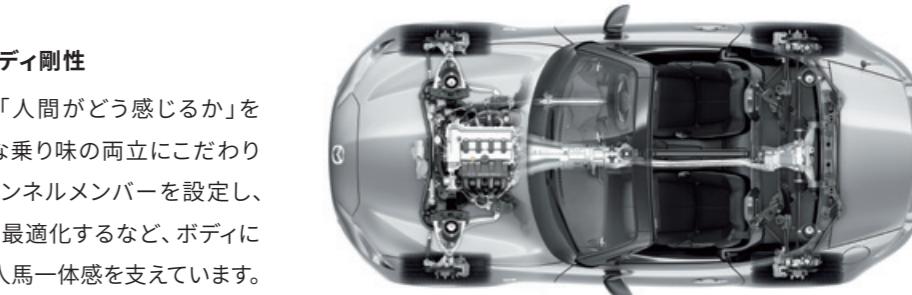
<標準装備>

ドライブセレクション

シフトレバー手前のスイッチを「SPORT」モードにすると、出力特性や変速タイミングの制御、変速スピードが変わり、アクセル操作に対して力強い加速を発揮。スポーティな走りはもちろん、交通量の多い道での合流などでもドライバーの意図に沿ったスピードコントロールが可能です。

<AT全車>

16



*画像はイメージです。



かつてない発想が生んだスタイル、上質なオープンエア感覚。

誰もが心に描くスポーツカーの美しさと、誰もが憧れるオープンの楽しさを突き詰めていったら、想像を超える心地いい新しい走りの世界が待っていた。
開放的なのにまるで空気に包まれているかのような、ロードスター RFのオープンエア感覚。

開放感と包まれ感の上質なハーモニー

オープン時にはフロントルーフ / ミドルルーフとバックウインドーが格納され、リアルルーフだけがボディ上に残る。かつてないこのスタイルが、オープンの開放感と安心できる包まれ感を同時に楽しめるコクピット空間を実現。そして、リアルルーフ形状の最適化やクリアタイプのエアロボードなどが室内への風の巻き込みを抑え、空気に穏やかに包まれて走る、これまでにない上質なオープンエア感覚を支えています。

人を魅了する、世界最速レベル^{*}の開閉アクション

トップの開閉は、フロントコンソールに設けたスイッチの操作だけで完結。トップロックの操作も不要です。そして、3つのルーフとバックウインドーを連携させ効率よく動かすことで実現した、見る人を魅了する美しくなめらかな動き。さらに、ルーフを開閉する所作さえ美しい。そうした美しさへのこだわりの結果、世界最速レベル^{*}の開閉アクションが生まれました。

*2018年4月現在の市販電動ハードトップ車として(マツダ調べ)

アニメーションなどでルーフの動きを表示

3連メーターの4.6インチTFTカラー液晶にルーフ開閉状態を表示。実際のルーフの動きにリンクさせたアニメーション、テキストでの説明、作動完了までの時間を示すプログレスバーなどにより、ルーフの開閉状態をわかりやすくドライバーに伝えます。

人間が気持ちいいと感じる静かさを追求

トップを閉めると、オープンボディであることを忘れる上質な静かさに包まれる。それがロードスター RFのコクピット。吸音・遮音材などをきめ細かく配するとともに、コクピット内で聞こえる音のバランスを整えることで、単なる数値では測れない質感の高さを実現しました。オープン時についても風の流れをきめ細かくコントロールし、人が実感できる静かさを追求しています。

2トーンルーフ(ピアノブラック)

ボディとのソリッドな一体感が精悍な印象のボディ同色ルーフに加え、フロントルーフ / ミドルルーフをピアノブラックとした2トーンルーフをメーカーセットオプションで設定しました。ルーフ部をブラックアウトすることでアーチ状のルーフラインが際立ち、よりエレガントな雰囲気を醸し出すとともに、クローズ時にもオープンカーであることをさりげなく主張。オープン / クローズの二面性をより上質に、おしゃれに表現します。

<対象グレードは別冊のTechnical Informationをご確認ください>

*ボディカラーがジェットブラックマイカの場合は、2トーンルーフは選択できません。





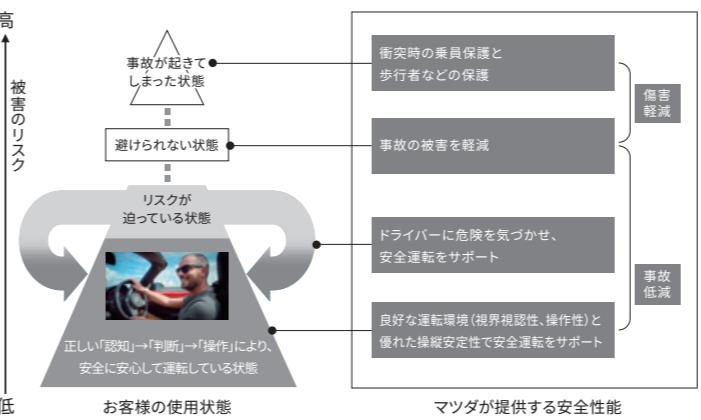
MAZDA PROACTIVE SAFETY

乗る人すべての安心と安全、そして楽しさのために

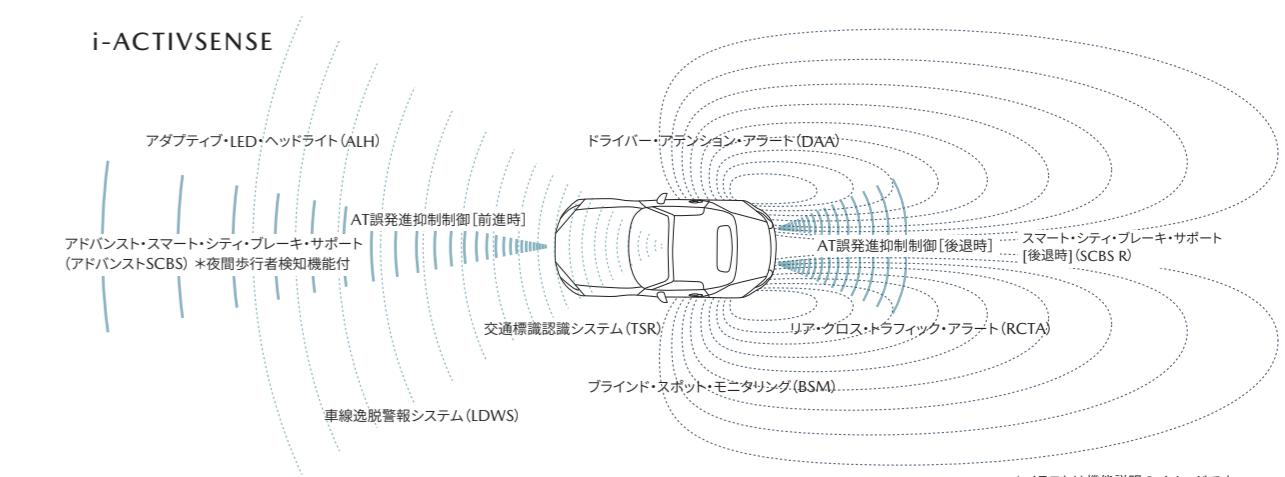
目前に迫った事故を避けるための被害軽減ブレーキは、今や、どんな自動車にも不可欠な安全技術になりました。しかしマツダは、それだけで満足はしません。危険な状況になってからそれに対処するのではなく、事故や危険につながる、もっともっと前の段階から、安全について考え、設計する。それによって、ドライバーが安心して運転できるように。そして、クルマに乗る人が走る歓びを思う存分満喫できるように。マツダ・プロアクティブ・セーフティ。これが、マツダの安全に対する独自の考え方です。

マツダの安全思想

MAZDA PROACTIVE SAFETY



i-ACTIVSENSE



*イラストは機能説明のイメージです。



SKYACTIV-G 2.0

VS

| |
|----------------------------|
| メーカー希望小売価格()内消費税抜き価格 |
| 2WD (FR) ¥3,823,600 |
| 6MT (¥3,476,000) |
| 2WD (FR) ¥3,851,100 |
| 6EC-AT (¥3,501,000) |

VS White Selection

| |
|----------------------------|
| メーカー希望小売価格()内消費税抜き価格 |
| 2WD (FR) ¥3,864,300 |
| 6MT (¥3,513,000) |

VS Terracotta Selection

| |
|----------------------------|
| メーカー希望小売価格()内消費税抜き価格 |
| 2WD (FR) ¥3,864,300 |
| 6MT (¥3,513,000) |

| |
|----------------------------|
| メーカー希望小売価格()内消費税抜き価格 |
| 2WD (FR) ¥3,891,800 |
| 6EC-AT (¥3,538,000) |

VS



Photo:VS (AT車) Seat:レザー(ブラック)^{※1}

VS White Selection



Photo:VS White Selection (AT車) Seat:ナッパレザー(ピュアホワイト)^{※2}

VS Terracotta Selection



Photo:VS Terracotta Selection (AT車) Seat:ナッパレザー(テラコッタ)^{※2}

■別途リサイクル料金が10,740円必要となります。■本カタログに記載の価格はメーカー希望小売価格(消費税10%込み)です。価格については販売会社が独自に定めておりますので、詳しくは各販売会社におたずねください。

また、保険料、税金(消費税を除く)、登録などに伴う諸費用や各販売会社でセットする付属品の費用は別途申し受けます。

■記載の価格には、パンク修理キット、工具(ホイールレンチ、けん引フック)が含まれています(ジャッキは含まれておりません。ショップオプションの「ジャッキセット」としてご用意しております)。

※1 シート背もたれの前面、サイドサポート部内側、シート座面、ヘッドレスト前面に本革を使用しています。

※2 シート背もたれの前面、サイドサポート部内側、シート座面、ヘッドレスト前面にナッパレザーを使用しています。

●寒冷地仕様を特に設定しておりません。全車寒冷地を考慮した仕様となっております。*インテリアの画像は点灯状態を演出しています。*モニター画面はハメ込み合成です。



Photo:RS Body Color:ソウルレッドクリスタルメタリック*

SKYACTIV-G 2.0

RS

メーカー希望小売価格()内消費税抜き価格

2WD(FR) **¥3,988,600**
6MT
(¥3,626,000)



■別途リサイクル料金が10,740円必要となります。■本カタログに記載の価格はメーカー希望小売価格(消費税10%込み)です。価格については販売会社が独自に定めておりますので、詳しくは各販売会社におたずねください。
また、保険料、税金(消費税を除く)、登録などに伴う諸費用や各販売会社でセットする付属品の費用は別途申し受けます。
■記載の価格には、パンク修理キット、工具(ホイールレンチ、けん引フック)が含まれています(ジャッキは含まれておりません。ショップオプションの「ジャッキセット」としてご用意しております)。

*ソウルレッドクリスタルメタリックは特別塗装色のため、メーカー希望小売価格66,000円(消費税抜き価格60,000円)高となります。
●寒冷地仕様を特に設定しておりません。全車寒冷地を考慮した仕様となっております。*インテリアの画像は点灯状態を演出しています。*モニター画面はハメ込み合成です。

BODY COLORS

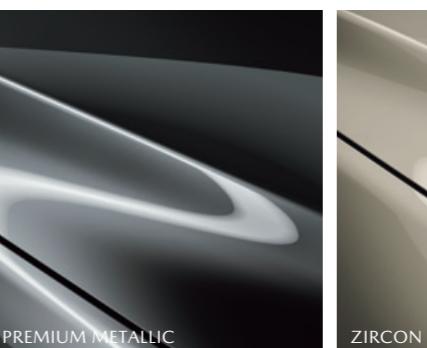
*掲載の画像は撮影・印刷条件により、実物と印象が相違する場合があります。



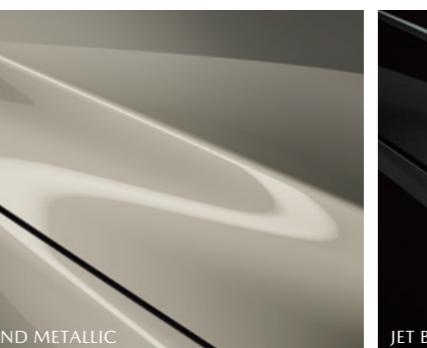
Photo:S(MT車) Body Color:スノーフレイクホワイトパールマイカ®



SOUL RED CRYSTAL METALLIC
ソウルレッドクリスタルメタリック^{※1}



MACHINE GRAY PREMIUM METALLIC
マシーニングレーブラミアムメタリック^{※2}



ZIRCON SAND METALLIC
ジルコンサンドメタリック



JET BLACK MICA
ジェットブラックマイカ

*ボディカラーがジェットブラックマイカの場合は、2トーンルーフは選択できません。



DEEP CRYSTAL BLUE MICA
ディープクリスタルブルーマイカ



SNOW FLAKE WHITE PEARL MICA
スノーフレイクホワイトパールマイカ^{※3}



PLATINUM QUARTZ METALLIC
プラチナクォーツメタリック

SKYACTIV-G 2.0

S

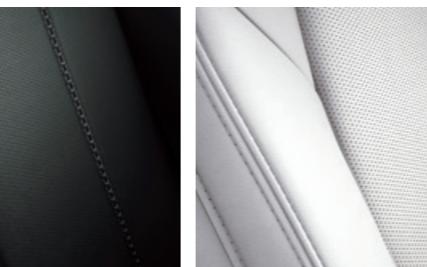
メーカー希望小売価格()内消費税抜き価格

2WD(FR) ¥3,527,700 2WD(FR) ¥3,555,200
6MT (¥3,207,000) 6EC-AT (¥3,232,000)

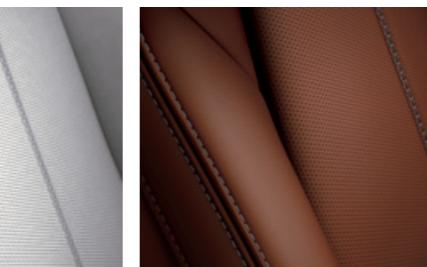
GRADE CHART ▶



SEAT MATERIALS



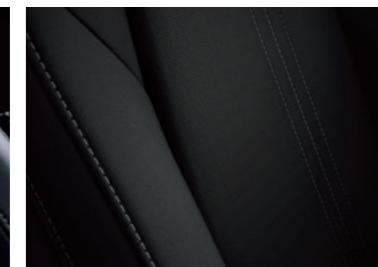
レザー(ブラック)^{※4}
VS



ナッパレザー(ビュアホワイト)^{※5}
VS White Selection



ナッパレザー(テラコッタ)^{※5}
VS Terracotta Selection



アルカンターラ[®](ブラック)+ナッパレザー(ブラック)^{※6}
RS

S

■別途リサイクル料金が10,740円必要となります。■本カタログに記載の価格はメーカー希望小売価格(消費税10%込み)です。価格については販売会社が独自に定めておりますので、詳しくは各販売会社におたずねください。
また、保険料、税金(消費税を除く)、登録などに伴う諸費用や各販売会社でセットする付属品の費用は別途申し受けます。

■記載の価格には、パンク修理キット、工具(ホイールレンチ、けん引フック)が含まれています(ジャッキは含まれておりません。ショップオプションの「ジャッキセット」としてご用意しております)。

※スノーフレイクホワイトマイカは特別塗装色のため、メーカー希望小売価格33,000円(消費税抜き価格30,000円)高となります。●寒冷地仕様を特に設定しておりません。全車寒冷地を考慮した仕様となっております。※インテリアの画像は点灯状態を演出しています。※モニター画面はハメ込み合成です。

※1 ソウルレッドクリスタルメタリックは特別塗装色のため、メーカー希望小売価格66,000円(消費税抜き価格60,000円)高となります。※2 マシーニングレーブラミアムメタリックは特別塗装色のため、メーカー希望小売価格55,000円(消費税抜き価格50,000円)高となります。

※3 スノーフレイクホワイトマイカは特別塗装色のため、メーカー希望小売価格33,000円(消費税抜き価格30,000円)高となります。※4 シート背もたれの前面、サイドサポート部内側、シート底面、ヘッドレスト前面に本革を使用しています。

※5 シート背もたれの前面、サイドサポート部内側、シート底面、ヘッドレスト前面にナッパレザーを使用しています。※6 シート背もたれの前面、座面の中央にアルカンターラ[®]を使用しています。サイドサポート部内側とヘッドレスト前面にナッパレザーを使用しています。※アルカンターラ[®]はアルカンターラ社の登録商標です。

26



EQUIPMENT

すべては「人馬一体」を楽しみ、人生を心地よく駆けるために。



ボーズサウンドシステム(AUDIOPILOT2)+9スピーカー
ボーズ社と共同開発したロードスター RF専用のシステムを設定。ヘッドレストにはスピーカーを内蔵し、ボーズ独自のTrueSpaceテクノロジーによる音響チューニングを施しました。耳元にありながら、オープン走行中でも広がりのあるサウンドを楽しめます。さらに、AUDIOPILOT2走行ノイズ補償システムが各種のノイズとオーディオ音が重なったところを自動補正。さまざまな環境で聴きやすいサウンドを実現します。

<対象グレードは別冊のTechnical Informationをご確認ください>

シートヒーター

座面と背もたれをすばやく暖め、寒い時期のオープン走行時などにも快適な運転環境を提供します。

<標準装備>



マルチボックスを備えた実用的な独立型トランク
トランク容量は約127L (VDA方式)。マルチボックス容量3Lを除く)。航空機持ち込み可能*なキャリーバッグ2個を収納できる、ソフトトップモデル同等の実用的なスペースです。また、マルチボックスは小物の収納などに便利です。

<標準装備>

*55cm×40cm×25cm以内のサイズ



脱着式カップホルダー
助手席側のカップホルダーは、フロントコンソール助手席側またはセンターコンソール後端に設置できます。取り付け部の構造を最適化したこと、脱着のしやすさとしっかり感をより高めました。カップホルダーの素材の一部には、新開発のバイオエンジニアリングプラスチックを採用。環境負荷の低減に貢献とともに、無塗装でありながら高い品質を実現します。

<標準装備>



センターコンソールボックス
●フロントコンソール：
外部接続ハブ付で携帯電話等を充電しながら置いておけます。

●センターコンソールボックス(リッド付)：
サングラスなどの小物の収納に最適。

●リアコンソールボックス(キー付)：
オープンのままクルマから離れる際にも安心のキー付。

●リアストレージボックス(リッド付[運転席])：
シートバックの後ろの収納スペース。

<標準装備>

HERITAGE

世界と分かち合ってきた、ロードスターに乗る「しあわせ」。

1989年の登場以来、ロードスターは「だれもが、しあわせになる」スポーツカーの楽しさを追求し、世界中の人々と歓びを分かち合ってきました。これまでの受賞数は世界で約200台、現在の4代目は「2015-2016 日本カー・オブ・ザ・イヤー」などのほか、2016年「ワールド・カー・オブ・ザ・イヤー」「ワールド・カー・デザイン・オブ・ザ・イヤー」をダブル受賞。そして2016年4月には累計生産台数100万台を達成。私たちはこれからもロードスターを通して走る歓びをより多くの人々と分かち合い、マツダならではの楽しさの世界をさらに広げていきます。



受賞歴

- | | |
|----------|---|
| 2015年11月 | ● 2015-2016 日本自動車殿堂 カーオブザイヤー / 主催 特定非営利活動法人 日本自動車殿堂 |
| 2015年12月 | ● 2015-2016 日本カー・オブ・ザ・イヤー / 主催 日本カー・オブ・ザ・イヤー実行委員会 |
| 2016年 3月 | ● 2016 ワールド・カー・オブ・ザ・イヤー / 主催 ワールド・カー・アワーズ(WCA) |
| | ● 2016 ワールド・カー・デザイン・オブ・ザ・イヤー / 主催 ワールド・カー・アワーズ(WCA) |

■



Facebook @Mazda.Japan
<https://www.facebook.com/Mazda.Japan>



Pinterest @mazdajapan
<https://www.pinterest.jp/mazdajapan>



YouTube Mazda Official Web
<https://www.youtube.com/user/mazdaofficialweb>

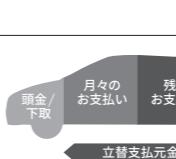


マツダ Zoom-Zoom ブログ
<https://blog.mazda.com/>

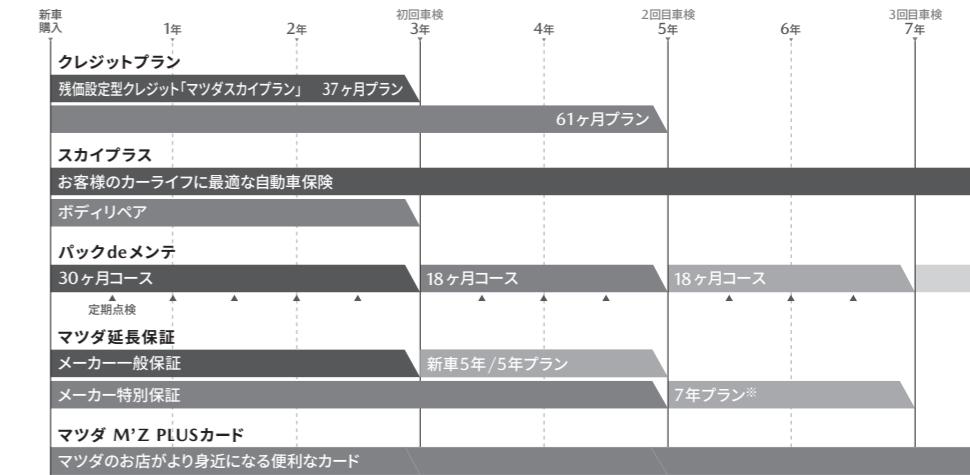
愛車と重ねる歳月を、より光り輝くものに。

■残価設定型クレジット マツダスカイプラン

あらかじめ設定した将来の価値(保証[※])を据置いて、残りの金額を分割で支払うクレジットプラン。ライフスタイルに合わせてSKYACTIV TECHNOLOGY搭載車が購入できる、新しいクルマの買い方です。



※本クレジットはSKYACTIV TECHNOLOGY搭載車の新車をご購入の方が対象となります。残価分のお支払は、車両の引き渡しで代える事が可能です。ただし、引渡し時、お車の使用状態が規定に定められた範囲内の場合に限りません。*詳しくは営業スタッフにおたずねください。



■詳しくは営業スタッフにおたずねください。なお、一部取り扱っていない販売会社もございます。*7年プランは、5年プランご加入のお客様のみとなります。



マツダ会社案内・マツダサステナビリティレポート【ダイジェスト版】
https://www.mazda.com/globalassets/ja/assets/csr/redirect/sr_d.html

●後席もシートベルト。チャイルドシートも忘れずに。発進・加速はゆるやかに。エコドライブを心がけよう。

掲載の画像は撮影・印刷条件により、実物と印象が相違する場合があります。また、ボディカラー及び内装色が実車と違って見えることがあります。本カタログの画像は合成です。このカタログは2022年10月現在のものです。地球環境にやさしい印刷用紙を使用しています。



INK

マツダ株式会社 〒730-8670 広島県安芸郡府中町新地3-1
マツダオフィシャルサイト www.mazda.co.jp/

39KRR200_2210T

